



OH  
伍桃

NIIGATA UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE AN ALUMNI BULLETIN 新潟医療福祉大学 同窓会誌

NEWS LETTER 2019.9

この笑顔に  
会える場所

— 10月13日あそびのひろば開催 —



10月  
開催予定

同窓会×伍桃祭 コラボレーションイベント

# あそびのひろば



今年と同窓会設立15周年。15周年をお祝いして、過去最多のプログラムをご用意いたしました。ご家族で楽しめる企画なので、お子さまと一緒に母校へ遊びに来てください！

【日時】 2019年10月13日(日) 10:00~16:00

【会場】 新潟医療福祉大学 第3研究体育館棟(J棟)

SPECIAL!

お子様の「今」その瞬間をアートに

## 手形足形アート

10:00~14:00

petapeta-art@アドバイザー  
神原 はる香  
(健康栄養学科2010年卒)



SPECIAL!

バルーンアート

## バルーン パフォーマンス

10:00~12:00

出会った全ての人に笑顔をお届けます



木製ブロックで遊ぼう

## もくろック体験

安心・無添加・自然の空気を  
感じる木製ブロック



スポーツアスレチック

## あそびのひろば

様々な「あそび」や「運動」で  
からだを動かそう!!

※水分補給のために飲料などは  
ご持参ください

箕輪 翔平  
(健康スポーツ学科2012年卒)



楽しく親子で記念撮影

## キッズ・ファミリー写真

同窓生は3カット無料  
(一般の方は1カット無料)

FUN  
company

※オプションプランもございます(料金別途)  
※撮影者が多い場合は途中で受付終了と  
させていただきます

撮影:FUN COMPANY



SPECIAL!

キッズに大人気

## わたあめ プレゼント

同窓生無料  
本誌(NEWS LETTER)の  
引換券をご利用ください  
※無くなり次第、終了とさせていただきます

親子で歪みチェック

## カイロプラクティック 骨盤調整体験

カイロプラクター 吉沢 舞  
(健康栄養学科2010年卒)



←こちらの引換券を10/13(日)の「あそびのひろば」にてお持ちください。

わたあめ引換券

10月  
実施予定

## 仙台「杜の都駅伝」応援バスツアーのお知らせ

今年も10月27日(日)の「第37回全日本大学女子駅伝対校選手権大会」に、新潟医療福祉大学の陸上競技部(女子)が参加いたします。同窓会では在学生支援の一環として、応援バスツアーを実施いたします。一緒に応援に行ける方は、同窓会ホームページをご覧ください。

(問い合わせ・お申し込み：同窓会支援室 025-257-4500 / dosokai@nuhw.ac.jp)

(募集人数) 同窓生・在学生45名

(費用) 無料

(行程) 出発地① 新潟駅南 5:30  
出発地② 新潟医療福祉大学 6:00  
到着 仙台市陸上競技場 10:30 予定



(その他) 昼食は各自負担、夕食は牛たんのお店で親睦会(無料)を開く予定です



11月  
開催予定

## 第7回 連携研修会のお知らせ

新潟医療福祉大学を会場とし、「連携研修会」を開催いたします。7回目となる今年度は、「在宅医療の連携」をテーマに掲げ、在宅医療に関する多職種間連携について考察いたします。また研修会終了後、情報交換会も開催する予定となっております。この機会に是非、連携研修会にご参加ください。

(テーマ) 在宅医療介護の連携について ～2025年問題を見すえて～

(日時) 2019年11月2日(土) 13:00~16:00[予定]

(会場) 新潟医療福祉大学 第10研究・実習棟(T棟)T202講義室[予定]

(参加費) 無料

(申し込み方法) 右記QRコードを参照し、WEBにてお申し込みください

【10月31日〆切】(問い合わせ：同窓会支援室 025-257-4500)

※本研修会実施後に、情報交換会(無料)も開催する予定です。参加された同窓生の皆様の近況など、楽しく語り合しましょう



昨年の  
連携研修会の  
様子



### 第一部 特別講演 「地域における在宅医療・介護の連携のあり方 — 医療と福祉専門職の連携を中心に —」

[講師] 渡邊 敏文氏

(新潟医療福祉大学 社会福祉学科長/医療福祉学研究所社会福祉学専攻保健医療福祉政策・計画・運営分野長/教授)

[過去の経歴] (福)新潟市有明福祉事業協会総務係長・指導係長、国際福祉医療カレッジ社会福祉学科長等を経て現職

[所属団体] 日本社会福祉士会、日本介護福祉士会、日本精神保健福祉士協会、日本介護支援専門員協会、日本社会福祉学会、日本地域福祉学会、日本地域政策学会、日本保健福祉学会、日本保健医療社会学会、日本介護福祉教育学会、日本保健医療福祉連携教育学会、日本在宅ケア学会、日本介護福祉学会、日本精神保健福祉学会、日本ケアマネジメント学会、新潟医療福祉学会 等



### 第二部 特別講演 「同窓生による活動報告および多職種間連携についてのパネルディスカッション」

長村 史朗氏(理学療法学科 2005年卒) 田子 篤史氏(義肢装具自立支援学科 2012年卒)

石井 まりな氏(看護学科 2017年卒) 中村 真治氏(社会福祉学科 2005年卒)

早見 栄治氏(社会福祉学科 2005年卒)

コーディネーター：岡村 聡之氏(新潟医療福祉大学同窓会 首都圏支部長 健康栄養学科2005年卒)



## 今の私をつくってくれたもの

医療ソーシャルワーカー(MSW)として勤務し、10年目になります。本学卒業後の5年間は、目の前の患者さんに向き合うのに必死でした。10年目の今は、これまで培った知識や技術、経験を活かし、患者さんの人生の希望を確認したり、院内や地域などの全体を俯瞰したりする姿勢も大切にしながら、仕事に向き合えるようになってきました。

また、患者さんへ一方通行の支援でなく、私自身も患者さんから生きる手応えを感じ、生き方を教わっています。さらに、今の私があるのは、学校や私生活で学び得た知識や経験、多くの人との出会いのおかげです。例え回り道をした、無駄であったかもしれないと思うことも、私の人生や考え方に豊かさを与えてくれた強みだと感じています。

### 今後の目標・抱負

社会の変化とともに、MSWに求められることも変化しています。目まぐるしい毎日ですが、常に社会福祉の香りのするMSWでいることが私のモットーです。

今後も患者さん一人ひとりの良き伴走者として、寄り添い続けていきたいです。また、これまで大学の先生をはじめ、たくさんの方にお世話になりました。お世話になった方に直接恩返しをするのは難しいことがあります。そのため、次はこれから出会う人を支えることで恩返しをしていきたいです。



卒業生の今を知る!  
社会福祉学科編

現在、卒業10年目

## 社会福祉士

熊谷 麻美  
(社会福祉学科  
2010年卒)



GO! FUTURE



## 地域医療現場で歩み続けるために

私が大学を卒業して13年。最初の6年は新潟市内の障害者施設で勤務したのち、木戸病院でのMSW(医療ソーシャルワーカー)として勤務を始め現在に至ります。

日々の主な業務として、病診連携(地域の開業医からの急患患者の受け入れ)やがん末期患者の緩和ケア病床の受け入れ窓口として院内外からの依頼に対し面談・入院調整などを行っています。また、3年前から病院業務と兼務し新潟市在宅医療介護連携ステーションの実務者として市民への在宅医療の周知、専門職種対象の研修会を実施し地域医療福祉のパイプ役

になるような事業も展開しています。

入職当初は「病院で何をすれば自分は役にたてるのだろうか・・・」という不安な状態でスタートしましたが、13年の様々な経験を経た今では「病院内業務と病院外業務の面白みと難しさ」に気づくゆとりができました。

これからも、新潟医療福祉大学同窓生である誇りを胸に、自分の選んだ道を信じ経験をつんでMSWになって良かったと心から思えるよう前を向いて進んでいきたいと思っています。

### 今後の目標や抱負

これからの目標として「病院」という枠にとらわれず「地域医療連携」の業務に加わる立場を活かし、この町で暮らす人々の想いと未来に目を向けた健康なまちづくりの活動を多職種と共に目指していきたいと思っています。

現在、卒業14年目

## 社会福祉士

渡辺 英輔 (社会福祉学科 2006年卒)



### 住所が変わったら...

フォーマットに変更事項を記載して送信ボタンをクリックするだけ!カンタンです!



同窓会へのご要望やご質問は下記までどうぞ!

## 新潟医療福祉大学同窓会

問い合わせ先: 新潟医療福祉大学 事務局内 同窓会支援室  
新潟市北区島見町1398番地

メールアドレス | dosokai@nuhw.ac.jp

電話番号 | 025-257-4500